

無料低額宿泊所と法的位置付けのない施設の状況（1）

1 施設数・入所者数の推移

(1) 無料低額宿泊所

市	H22	H24
札幌	0	0
	0	0
仙台	22	23
	174	—
新潟	0	0
	0	0
さいたま	12	12
	497	529
千葉	17	17
	942	897
川崎	23	21
	726	652
横浜	39	44
	1,263	—
相模原	10	14
	233	288
静岡	0	—
	0	—
浜松	1	4
	11	41

市	H22	H24
名古屋	16	14
	473	549
京都	3	2
	25	22
大阪	7	8
	160	146
堺	1	—
	11	—
神戸	4	5
	66	70
岡山	0	1
	0	—
広島	0	0
	0	0
北九州	0	0
	0	0
福岡	1	1
	35	61
熊本	0	—
	0	—

(2) 法的位置付けのない施設

市	H22	H24
札幌	78	149
	873	1,646
仙台	10	—
	86	—
新潟	2	—
	4	—
さいたま	77	112
	756	1,038
千葉	37	54
	950	1,081
川崎	32	48
	264	399
横浜	31	—
	292	—
相模原	23	22
	153	153
静岡	5	—
	39	—
浜松	0	0
	0	0

市	H22	H24
名古屋	60	68
	1,732	1,491
京都	2	4
	3	18
大阪	133	98
	4,204	3,273
堺	32	—
	363	—
神戸	5	—
	18	—
岡山	1	—
	5	—
広島	2	3
	14	56
北九州	5	3
	24	25
福岡	19	—
	267	—
熊本	0	—
	0	—

※ 上段：施設数、下段：入所者数

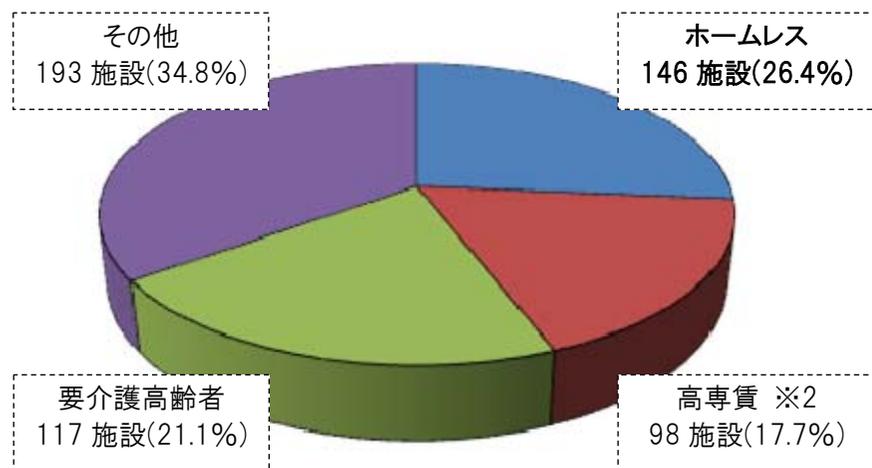
※ 厚生労働省の調査データ等をもとに札幌市が集計。H22は厚生労働省による調査。その後は厚生労働省による調査がなかったため、独自に調査をした市のみ数値を記載(大阪市のH24はH23の数値)。

○無料低額宿泊所は横ばいだが、法的位置付けのない施設が大きく増加している。

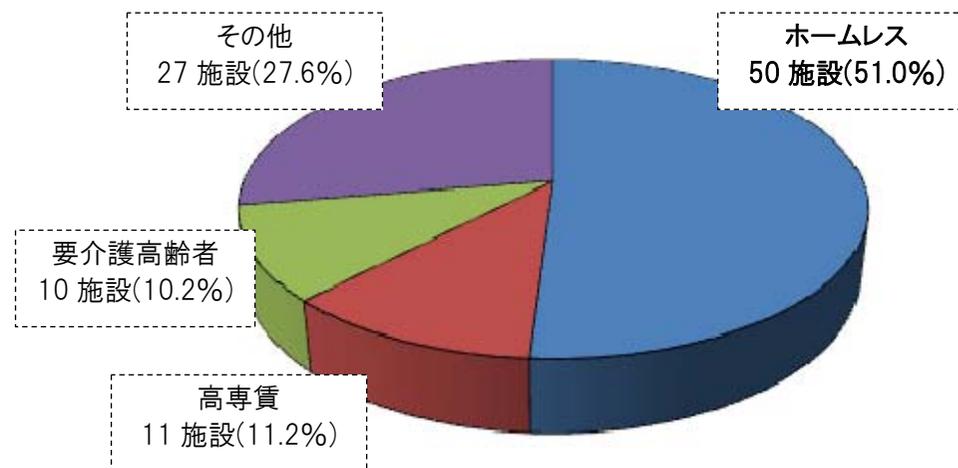
無料低額宿泊所と法的位置付けのない施設の状況（2）

2 法的位置付けのない施設の状況(平成22年6月・政令市) ※1

(1)対象者別内訳<総数=554施設>



(2)金銭管理を行っているが現金出納簿を整備していない施設<総数=98施設>



※1 厚生労働省の調査データをもとに札幌が集計。

※2 高専賃(高齢者専用賃貸住宅):専ら高齢者を賃借人とする賃貸住宅。平成23年10月に制度が廃止され、現在は「高齢者の居住の安定確保に関する法律」によるサービス付き高齢者向け住宅の登録制度となっている。

- 法的位置付けのない554施設のうち、ホームレスを対象とするものが、146施設と多い。
(特に、さいたま市は77施設中71施設、千葉市は37施設中23施設、横浜市は31施設中21施設と多い)
- ホームレスを対象とする施設には、金銭管理を行っているが現金出納簿を整備していない施設が多い。
(金銭管理を行っている施設は、554施設中300施設)